

うし。誤つてゐる點もあらず、それは大方の人の是正を仰ぐとして、以上短所長所を比較して見ると、都會の子供は長所よりは寧ろ短所の方が多し。又長所として列擧したところのものも、眞にどこまでも長所として行くべきものであるか否かは疑問のものもある。して見ると都會の子供の未來は餘程心配であつて、都會で子供を育てるとの是非得失は餘程攻究の價値があると思ふ。近來殊に都市が發達して來て、之に向つてとんとん人口が集注して、來るに至つては此の問題は實に忽にすべからざる大問題である。これらをとに就ては又更めて卑見をのべて見やうと思ふ

(完)

此頃の玩具

新奇な工夫の下に近來種々な玩具の發賣されることは教育上誠に嘉みす可きことであるが今等は等の玩具を我幼兒教育と云ふ側から見るとまだ遺憾なことが多し。即ち近頃の玩具の中で幼兒教育上に應用す可きものと云ふのは重に觀察的のもの

ので練習的のものは殆んどないといふ位である。勿論幼兒の様なかわいものに充分な練習的玩具を工夫することは困難なものには違ひないが夫れにしても半練習的のものならば随分工夫の餘地がありそうに思ふが出來ないものであらうか。夫れで此頃出來る玩具で練習的のものと云ふのは主として小學校時代の兒童に適する様である。其中でも三越の「飛んでこい」一名燕返しは坪井博士の考案で随分面白いものである。少し熟練して飛び返つて來たのを自身で空中に受取られる様になつたら所謂「貸しつこ」が出來て多少競争的遊戲をすることが出來るだらうと思ふ。

明治家庭社の「明治獨樂」は雨降りなどの際には幼稚園の子供の觀察的玩具として適當であるが之も練習的玩具としては何うしても小學校以上の兒童に適するものである。

又此頃の舶來玩具中には色々幼兒の觀察的玩具として簡單で面白いものが大分ある様である折を見て讀者に紹介し様と思ふ。